平成30年4月7日(土)「下肢静脈瘤とその治療」

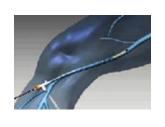
心臓血管外科小林部長より上記テーマで、下肢静脈瘤の原因や症状、治療についてご講演頂き、たくさんの方にご参加頂きました。

下肢静脈瘤は足の表面から観察できるまで発達するだけでなく、瘤(こぶ)内血栓、表在性静脈炎などの合併症を引き起こす事も知られています。

日本では1000万人以上が罹患しており身近な病気で、特に女性は男性の2倍の方が罹患しているとの事でした。

尼崎中央病院では従来の治療法に加えカテーテルを 使った最新治療法である高周波治療を行っています。





小林先生より足のだるさ かゆみ こむらがえり むくみ 色素沈着などの症状でお困りでしたらお気軽にご相談く ださいとの事でした。



楽しい健康体操



スタッフも一緒に♪



講演会の後に下肢の血行をよくする運動を音楽に合わせて 参加者の皆さんと行い笑顔いっぱいでした。